

宮崎県立佐土原高等学校



所在地 〒 880-0211
宮崎市佐土原町下田島
21567 番地
電話番号 (0985)73-5657
FAX番号 (0985)73-5695

ホームページ: <http://www.miyazaki-c.ed.jp/sadowara-th/>



1 在籍者数, 学級数 (平成30年5月1日現在)

学年 学科	1 学年			2 学年			3 学年			合 計		
	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計
電子機械科	76	4	80	75	4	79	75	4	79	226	12	238
通信工学科	35	5	40	33	7	40	27	9	36	95	21	116
情報技術科	62	20	82	51	28	79	51	28	79	164	76	240
産業デザイン科	10	31	41	4	35	39	6	32	38	20	98	118
合 計	183	60	243	163	74	237	159	73	232	505	207	712

2 学校及び学科の特色

本校は最新のコンピュータシステムを活用して、工業に関する先端技術を学ぶことができる専門高校です。それぞれの進路希望に応じたカリキュラムを通して、将来の産業現場におけるスペシャリストを目指す教育を展開しています。「ものづくり」に必要な技術と知識を学びながら、各種の国家資格試験や検定試験、コンクールなどにも積極的に挑戦して、技術者・デザイナーとしての高い資質と能力を育んでいます。

【電子機械科】

「君もロボットを作ってみませんか！」自分で考えデザインしたロボットが、思い通りに動いたときの感動は素晴らしいものがあります。ロボットの部品をコンピュータを用いて図面を描き、自動で加工する機械で部品を作り、組み立てて、ロボットの制御方法を学びます。ロボットや機械部品の製作の基礎から応用を学ぶことを通して、エンジニアとしての技術を身につけていきます。

【通信工学科】

豊かで快適で便利な現代社会は、電気通信技術の発展に支えられています。世界中のコンピュータはネットワークで結ばれていますし、携帯電話は生活や仕事の道具としてなくてはならない存在になり、時空を超えた人々のつながりが、目覚ましいスピードで進展しています。電気通信技術を学ぶことは、電気・電子・情報の先端技術を身につけることになります。

【情報技術科】

コンピュータは、学校や家庭を始めあらゆる産業で利用されています。そして、それらを含めた情報技術の発展で、私たちの生活は便利かつ快適になってきています。本学科では、コンピュータのハードウェア・ソフトウェアの基礎的な知識を習得した上で、プログラミングによるソフトウェア開発やコンピュータ制御、さらにはマイコン制御を利用したものづくりを学ぶことにより、情報技術を活用する能力や技術を身につけていきます。

【産業デザイン科】

ひとを喜ばせる仕事をしたい、という気持ちをデザインでかなえる学科です。デザインは単なる才能や感覚ではなく、意外と系統だって学び育てていくことで可能になる仕事です。産業デザイン科では、基礎から先端のコンピュータ・システムを活かしたデザイン制作をとおして知識や技術を身につけながら、グラフィックデザインや工業製品のデザイン、映像、web デザインを産み出していきます。

3 卒業後の進路先

就職する者の多くは、メカトロニクス技術者、先端機器のシステムエンジニア、デザイン技術者、高度情報処理技術者として県内や県外の企業で活躍しています。一方、進学に関しては、理工系4年制大学を中心に、平成29年度には117名が進学しました。

《平成30年3月末 進学者の実数》

単位：人

国公立大学	私立大学	短期大学	専門学校	職能大学	合計
23	31	16	43	4	117

《主な進学先》筑波大、九州大、宮崎大、九州工業大、熊本大、鹿児島大、大分大、

佐賀大、長崎大、高知大、名桜大、豊橋技術科学大、長岡技術科学大、福井大、金沢美術工芸大、富山大、高知工科大、宮崎県立看護大、宮崎公立大 等

《主な就職先》(県内) M R T宮崎放送、ホンダロック、宮崎交通、宮崎エフソン、宮崎太陽銀行、

旭化成、宮崎アスモ、ミトヨ、ウイント、フェニックスシステム研究所、ソーラフロンティア、宮崎キャノン、

共立電機製作所、農業協同組合、丸栄宮崎、宮崎瓦斯、九南、宮崎日機装 等

(県外) トヨタ自動車、日産自動車、アイシン精機、デンソー、九州電力、三菱重工業、

日本電気、J R九州、新日鐵住金、ダイハツ工業、京セラ、プレス工業、九電工、

小田急電鉄、本田技術研究所、三菱電機、ジェイテクト 等

《公務員関係》宮崎県庁、宮崎市役所、法務省、防衛省、警視庁、国土交通省、海上保安庁、

航空自衛隊、海上自衛隊、宮崎県警、消防局 等

4 資格・検定・コンクール(主なもの)

(平成29年度実績)

種	別	合格数	種	別	合格数
情報処理技術者試験	全区分	42	パソコン利用技術検定	1級	21
情報技術検定	1～3級	189	各種技能検定	2, 3級	126
工事担任者試験 DD種	各種	34	計算技術検定	2, 3級	247
危険物取扱者試験	乙種	11	簿記実務検定	2, 3級	22
陸上特殊無線技術士	1級	15	日本漢字能力検定	2, 準2級	17
電気工事士	2種	35	実用英語技能検定	2, 準2級	39

5 部活動

《文化部》写真、弦楽、吹奏楽、国際交流、放送、茶道、囲碁・将棋、演劇、文芸

《生産部》電子機械技術、通信技術、情報技術、デザイン技術、陶芸、エコー、マイコン

《運動部》卓球、テニス、野球、バスケットボール、ウェイトリフティング、ラグビー、

バレーボール、バドミントン、サッカー、弓道、陸上、空手道、水泳